

議長選挙に係る所信表明

氏名 岡本敏博

私は議長に就任すること希望しています
旧佐伯町議会では総務、議運などの委員長として副議長を歴任してきました。廿日市議会においても総務委員長2回、議運委員長2回、予算委員長2回、として副議長も務め、現在通算11期目となり多くの経験と実績を積み重ねています。特に26年前のことですが佐伯町から廿日市に合併協議の申し入れを行い、平成15年廿日市、佐伯町、吉和村の合併、続いて大野町、続いて宮島町との合併へと進めました。私は全ての合併協議会のスタートからゴールまで協議会の委員となり二つ廿日市の誕生に喜びと感動を味わい、編入された側の淋しさ切なさも判る。そんな経験をした、今では唯一の議員です。又一般質問などで多くの政策提言も行い、まちづくり基本条例の制定、環境都市宣言、保育園の民営化、ゴミの有料化、佐伯総合スポーツ公園の再整備、宮島訪問税の導入、農業、林業振興ビジョン、中山間地域振興ビジョンの策定などの実績を積み重ねています。今回の選挙では継続は力なりと底力をスローガンに戦いました。継続38年という実績を評価いただき結果大に感謝しています。もし私が議長になったらこうしたいということをお願いいたします。

議会の使命は大きく2つあると思います。1つ目は執行者の具体的な政策について議論を重ね、調査研究し最終決定すること。2つ目は行財政の運営事業の実施、事務処理が適正に行われているか批判チェックすることです。私は常に緊張感を持って執行者と対峙すること使命を果たすことになると思います。議論に議論を重ね議論を尽くすということ大切にして、又議会の権能を高め公平で公正、民主的に、そして執行者と議会は対等であることを基本にした議会運営を行いたいと考えています。豊かな経験と実績の岡本敏博も是非とも議長に選出下さいますようお願い申し上げます。所信表明とします。